

質問① お名前をきかせてください。

→ 由井 (ゆい) です。

質問② どんな仕事をしていますか？

→ 建物 (たてもの) の建築・施工 (けんちく・せこう) です。

学校や病院などを造っています。

今は七塚小学校の改修工事 (かいしゅうこうじ) で、毎日、七塚小学校のみんなが勉強している時に、その横で工事の現場監督 (げんばかんとく) をしています。



質問③ 仕事をしていて「楽しいこと」、「つらいこと」はどんなことですか？

→ 「楽しいこと」は、毎日の目標を事前に立てて、その目標に対して、がんばったらがんばった分だけ、工事の進み具合や品質 (ひんひつ) の良さとなって成果 (せいか) が表れてくること。

→ 「つらかったこと」は、自分の思いが、仲間や協力業者 (きょうりよくぎょうしゃ) に正しく伝わらずに、作った物が無駄 (むだ) になってしまったこと。

質問④ この仕事を選んで良かったなあと思うことはどんなことですか？

→ ・学校や病院など、自分が携 (たずさ) わった建物が、完成後に地図に表れ、残ること。

・お客様に「ありがとう」のひと言を最後に頂 (いただ) いたとき。

質問⑤ いつも、どんな気持ちで仕事をしていますか？

→ 自分1人でできる仕事は限 (かぎ) られている。だから人との協力が必要です。常 (つね) に仲間や協力業者の方々に思いやりをもって、「人を大切にすること」を大事にしています。

質問⑥ この仕事を選んだのは、どんな気持ちからですか？

→ 小学校時代の「図工」や高校時代の「製図」(せいず) の授業で、物造りや図面をかくことが好きだったので、この仕事に就 (つ) きたいと思いました。

質問⑦ この仕事に就くために、どんな勉強や努力をしましたか？

→ 大学で建築専門分野 (せんもんぶんや) の勉強を行い、社会人になってから建築の資格 (しかく) を取ろうとがんばって勉強しました。

質問⑧ 小学校時代のことで、心に残っている思い出は？

→ (かけ算)九九を丸暗記 (まるあんき) して、みんなの前で間違えずに発表できたこと。

→ マラソン大会で1位になれなかったこと。(最高3位)

質問⑨ 七塚小学校の子ども達に伝えたいことはどんなことですか？

→ 今のうちから、どんなことでも良いので、目標や夢を持ってほしいです。

そして、その目標に向かって、計画を立てて意欲をもって少しずつ努力をしてほしいです。

<校長先生の話>

由井さんは、私が先生になって初めて担任したときの子どもの1人です。高松小学校の4年生で、その時の子ども達はどの子もとても元気でしたが、由井さんはその中でも飛び抜けて明るく元気でやんちゃ坊主でした。先生も毎日がとても楽しかったのをよく覚えています。

小学校を卒業するときには、中学校でバドミントン部に入部することを心に決めていたようで(その頃の部活はどの部も練習がとても厳しかったです。)、中学入学前の春休みに、同じ目標をもった友だち数人と共に毎朝早く、自主的に走り込みをしていたのを先生は知っています。全国大会でも入賞し、バドミントンで名門の高校に進学してがんばっているところまでは聞いていましたが、その後このような仕事に就いていたとは知らずに、今年の春に七塚小学校に転任してきて、ご挨拶された時に初めて知って、とてもびっくりしました。このように、社会の一線で活躍されていることを目の当たりにして、これまた頼もしく嬉しかったです。